

# E

## lementary school



写真上 担任の先生に名前を呼ばれると、元気いっぱいの大きな声で返事をし、起立する児童ら  
写真下 新入生代表の岡田陽菜さんにノートなどの文房具が手渡された

### 町内6小学校で入学式挙行

町内6小学校の入学式は4月6日、各小学校で開催され、新一年生らが希望に満ちた小学校生活をスタートさせました。

猪苗代小学校（酒井栄喜校長）では、新入生47人が手をつないで入場。在校生らは大きな拍手で新しい仲間を歓迎しました。児童一人一人の名前が呼ばれ入学を許可されると、酒井校長が「小学校では楽しいことがたくさん待っているの、元気に登校しましょう」と式辞。岩橋紀男教育委員の告辞の後、大川原久夫副町長、小坂橋敏弘PTA会長らが祝辞を述べました。

在校生を代表して6年生の栗田翔さんが「学校はとても楽しいところです。わからないことがあったら、何でもぼくたちに話してね。優しく教えてあげる」と歓迎の言葉を述べると、新入生たちの緊張も少しほぐれた様子でした。

# K

## indergarten



写真上 大きな声で「はい」と返事をする猪苗代幼稚園の新入園児たち  
写真下 在園児と父兄らが見守る中、一列になって会場に入る猪苗代幼稚園の新入園児たち

### 友だちたくさんできるかな

町内4幼稚園の入園式は4月9日、各園で挙行され、新入園児らが楽しい幼稚園生活をスタートさせました。

猪苗代幼稚園（本多勝男園長）には、年少児と年長児の合わせて40人が入園。本多園長の「幼稚園はとても楽しいところです。みんなと早く仲良くなって、いっぱい遊ぼう」との挨拶に、園児たちの「はい」という元気な声が響き渡りました。

会場にはビデオカメラなどを手にした保護者らが、大勢詰めかけ、成長したわが子の姿に目を細めていました。

わが子の姿を見守っていた保護者の小林明久さんは「友だちをたくさんつくって、元気に通園してほしい」と話しました。

各幼稚園では、子どもたちの健やかな成長のため、安心、安全な園づくりが進められます。

# I

## NAWASHIRO



写真上 晴れの日を迎えた55人の生徒たち。緊張した表情で呼名を受けながらも、その目は未来への期待に輝いていました  
写真下 誓いのことばを述べる新入生代表の穴澤祐規さん

### 伝統を受け継ぐ55人が入学

猪苗代高等学校（根本良政校長）の入学式は4月9日、同校体育館で挙行され、普通科31人、国際観光科24人の合わせて55人が、期待を胸に新たな学びの門をくぐりました。

新入生一人一人の名前が呼ばれた後、根本校長が全員の入学を許可し「皆さんは、自らの意思で進学を決意し、本校を選んだ。高校は中学校までの義務教育とは違い、自ら学び、決意を確認する場。この3年間で夢の達成のために大いに励んでもらいたい」と式辞を述べました。

その後、新入生を代表し普通課の穴澤祐規さんが「歴史と伝統を受け継ぎ、自覚を持ち行動する」と誓いのことばを述べました。

猪苗代高校の校訓は「英知、忍耐、勤労」。この素晴らしい校訓のもと、文武両道を目指して頑張ってください。



写真上 生徒らの前で交通事故を再現したスタントマンら。あまりの迫力に生徒からは悲鳴が上がりました  
写真下 もしトラックに巻き込まれたのが、カラーコーンではなく、あなただったら…

### 交通事故の恐ろしさを学ぶ

猪苗代中学校（宇南山忠明校長）の自転車交通安全教室は4月16日、同校の校庭で実施され、全校生徒292人が無事故の誓いを新たにしました。

同教室は、県警本部、猪苗代警察署やJA共済連福島などが主催し、JA共済交通事故撲滅キャンペーン「10アクション」の一環として開催されたものです。

宇南山校長のあいさつ、猪苗代警察署の遠藤敏久交通係長の実施概要説明の後、スタントマンと生徒の代表らが交通事故を再現。見通しの悪い交差点での自転車とバイクの衝突、トラックの内輪差による巻き込みなど、目の前で起きる衝撃的な事故の数々に、生徒らは驚きを隠せない様子でした。

再現に参加した1年生の猪俣りおさんは「信号では、車道から下がったところで待つなど、事故に遭わないように気を付けたい」と感想を述べました。

# H

## igh school

# J

## unior high school